

# GMO

## Corporate Vision 2011

2011年12月期 第3四半期決算報告

2011年1月1日 ▶ 2011年9月30日

3Qも業績は  
好調！  
来年の株主総会  
ぜひ来てね！



GMOインターネット株式会社

## 株主の皆様へ

日本を代表する総合インターネットグループへ

インフラ、メディア事業の好調を  
引き続き維持し、  
成長分野への投資も  
着実に実を結んでいます。



代表取締役会長 兼 社長 グループ代表

### インフラ、メディア事業とネット証券の好調による増収増益

当第3四半期累計期間の連結業績は、WEBインフラ・EC事業の躍進と、インターネット証券事業の収益寄与により、売上高にして前年同期比47.6%増、営業利益で同48.1%増という大幅な増収増益を遂げることができました。

WEBインフラ・EC事業では、7月に株式会社デジロックのグループインにより、クロスセルの起点となるドメイン登録・更新件数を一気に拡大し、他の主要商材も全て売上を伸ばしました。

また、インターネット証券事業は、レバレッジ規制の影響を乗り越えてシェアを拡げ、特に利益面で大きく貢献する存在となりました。

### 上昇トレンドへの移行が進む成長投資分野

そして当社は、成長分野であるソーシャル・スマートフォン関連事業に引き続き経営資源を集中投資しています。

すでに収益化を果たしたソーシャルアプリ、目標会員数100万人の達成が目前となった「Gゲー」、月次売上が1億円を突破した「くまポン」と、当第3四半期累計期間のソーシャル・スマートフォン関連事業は、上昇トレンドへの移行を着実に進めました。

### レジストリ事業を本格展開し、海外市場で成長





業績は好調に推移しており、通期連結業績予想については予定通り、売上高570億円、営業利益70億円、経常利益68億円、当期純利益37億円を見込んでいます。

当社は、トップレベルドメインの自由化(裏面「ドメイン事業戦略」参照)を成長機会と捉え、今後レジストリ事業の本格展開を開始します。これにより新たな収益力を確保するとともに、新ドメインを起点とした海外市場での成長を目指していく考えです。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

▼第3四半期決算のポイント

- WEBインフラ・EC事業の好調を中心に、大幅増収・増益
- (株)デジロックのグループインでドメイン取得事業を強化
- インターネット証券事業が拡大し、利益ドライバーに
- 集中投資効果で、成長分野の各事業が上昇トレンドへ

当第3四半期	通期予想
<p>売上高</p> <p> <b>45,173</b> 百万円</p> <p>(前年同期比 47.6% 増)</p>	<p>売上高</p> <p> <b>57,000</b> 百万円</p> <p>(前期比 28.1% 増)</p>
<p>営業利益</p> <p> <b>5,624</b> 百万円</p> <p>(前年同期比 48.1% 増)</p>	<p>営業利益</p> <p> <b>7,000</b> 百万円</p> <p>(前期比 22.2% 増)</p>

▼セグメント別の概況

WEBインフラ・EC事業

売上高 **17,802**百万円  
(前年同期比 19.5% 増)

営業利益 **2,298**百万円  
(前年同期比 5.2% 増)

損益の変動要因

株式会社デジロックのグループインによるドメイン取得事業の大幅拡大をはじめ、主要5大商材の全てが好調に推移した結果、増収増益となりました。

当四半期のポイント

- ドメイン登録・更新数が増加し、管理累計ドメイン数は83.7%増の2,892千件に
- サーバー契約は31.6%増の615千件、包括的クラウドソリューションにも注力
- 決済事業では、自治体向けカード決済・納付サイト運営など公金分野も積極展開

インターネット証券事業

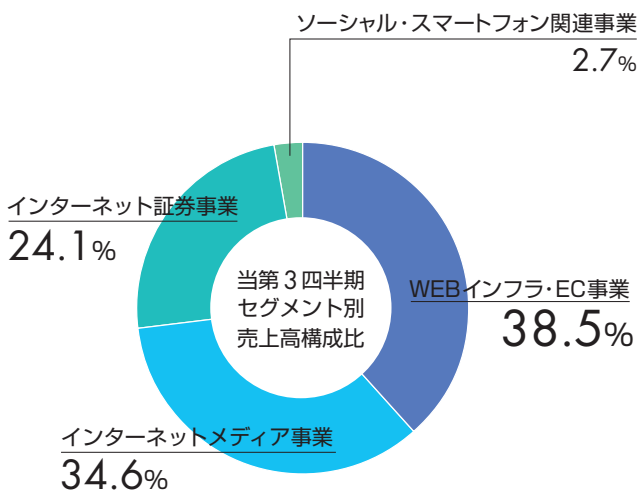
売上高 **11,112**百万円

営業利益 **3,234**百万円

※前第4四半期より新たなセグメントとしたため、前年同期比較はありません。

当四半期のポイント

- 9月度のFX取引高は17兆円で業界2位、株式取引高は5～9月まで3位で定着
- レバレッジ規制による影響は、取引30%減の当初想定に対して約8%減と軽微



※売上高構成比は、セグメント間消去前の数値により計算しております。

## インターネットメディア事業

売上高 15,988百万円  
(前年同期比 1.8%増)

営業利益 1,191百万円  
(前年同期比 26.2%減)

### 損益の変動要因

モバイル広告やスマートフォン向けサービスが好調ながら、メディア検索関連事業の売上が震災の影響等により減少し、増収減益となりました。

### 当四半期のポイント

- インターネット広告関連事業の売上高は、前年同期比で13.5%増と順調に成長
- メディア検索関連事業の不調に対し、新商材投入にて立て直しを図る

## ソーシャル・スマートフォン関連事業

売上高 1,270百万円

営業損失 1,079百万円

※当第1四半期より新たなセグメントとしたため、前年同期比較はありません。

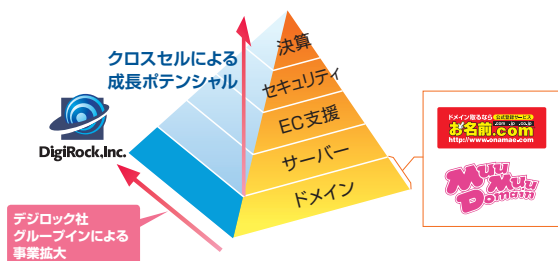
### 当四半期のポイント

- 「Gゲー」は200タイトル突破で国内最大規模、会員数100万人も年内達成見通し
- 「くまポン」は月次売上で1億円を突破し、早期の単月黒字化を目指す

# GMOインターネットグループの ドメイン事業戦略

## ドメイン事業とは




「ドメイン」とは、インターネット上の住所のことです。当社グループのドメイン事業のシェアは国内1位であり、WEBインフラ・EC事業の中核として重要な役割を果たしています。下の図のようにドメイン取得をお客様との最初の接点として、サーバーやEC、決済事業等へ効率的なクロスセルによる収益拡大を図ることが可能になります。



## ドメイン自由化とレジストリ事業の展開

ドメイン自由化により、新たなgTLD（「.com」や「.net」等の一般的なトップレベルドメイン）が取得できるようになります。新gTLDでは「.gmo」等、従来のgTLDに追加して様々なドメインが申請可能になります。2009年に設立したGMOドメインレジストリ株式会社ではgTLDを管理する国内初のレジストリ（ドメイン情報のデータベースを一元的に管理している機関）として積極的に事業を展開。既にキヤノン株式会社様、株式会社日立製作所様をはじめとする大手企業・自治体から続々と運営受託の内定をいただいております。

また、ccTLD（「.jp」等、国名に基づいたトップレベルドメイン）につきましてもインドネシアやソマリアから運用を受託しております。

ccTLD(国名)	新gTLD(一般名詞)	
	運用受託	自社運用
 (インドネシア)  (ソマリア)	<ul style="list-style-type: none"><li>.okinawa (沖縄・琉球)</li><li>.ryukyu</li><li>.canon (キヤノン様)</li><li>.hitachi (日立製作所様)</li></ul>	 www.dotshop.org (EC事業者向けドメイン) .tokyo (東京) <b>NEW!</b>
<b>大手企業・自治体続々内定</b>		

# 株主様向けインフォメーション

## 1 四半期配当

当社は当期より四半期配当制度を導入しております。今回の第3四半期末配当は1株当たり3円を実施させていただきました。期末配当につきましても1株当たり3円を予定しております。これにより年間配当金は1株当たり10円、配当性向は31.8%となる予定です。

1株当たり配当金					配当性向 (予想)
第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末 (予想)	合計 (予想)	
2円00銭	2円00銭	<b>3円00銭</b>	<b>3円00銭</b>	<b>10円00銭</b>	31.8%

## 2 株主優待

毎年6、12月末日の株主名簿・実質株主名簿に記載された1単元以上所有の株主様に対し、株主優待関連書類を郵送にて送付しています(郵送の目安:6月末→9月下旬/12月末→3月下旬)。下記1~4の内容すべてを併用いただくことができ、すべてご利用いただくと**12,000円相当**と大変お得な内容になっております。是非ご利用ください。

1~4  
すべて  
利用可能

1.GMOとくとくポイント	2,000ポイント
2.GMOクリック証券におけるGMOインターネット株式買付に係る買付手数料	対象期間中の買付手数料相当額
3.GMOクリック証券における売買手数料	5,000円を上限とした対象期間に生じた取引手数料相当額
4.GMOインターネットグループがご提供する各種サービスのご利用料	5,000円を上限とした対象期間に生じた利用料相当額

※株主優待の申請手続きやより詳しい情報につきましては専用ホームページをご確認ください。▶ <https://yutai.gmo.jp/>

## 株主総会のご案内

2012年3月に第21期の定時株主総会を開催いたします。定時株主総会の招集通知は単元株(100株)以上ご所有の株主の皆様にも3月初旬にお届けする予定です。

当日は社長の熊谷より当期のご報告をさせていただきますとともに、ご来場いただいた皆様にも、当社につきより深くご理解いただき、楽しんでいただけるような企画を検討しております。是非ご来場ください。

※株主総会にご参加いただくには、12月末日の当社期末基準日に単元株以上が記録されている必要がございます。買増手続きの日程等につきましては、お取引先の証券会社等(特別口座に記録されている株式は三菱UFJ信託銀行株式会社)にお問い合わせください。

